

【吉田松陰先生の志を継承する総合施設】山口県萩市・交友館 「あがれる松下村塾」の一般利用を開始

交友館（山口県萩市土原 178-5）は令和4年5月20日（金）、館内の松下村塾を模築した講義室の一般利用を開始する。当日はその第一弾として、萩の偉人吉田松陰先生をテーマに、開館後初の講演会を開催。講師は交友館 名誉館長 上田 俊成（現 松陰神社 名誉宮司）が務める。主催は、交友館運営元の株式会社ショウイン（本社：福岡県福岡市／代表取締役会長：田中 正徳、代表取締役社長 因 脩祐）。

講義室は、世界遺産の「松下村塾」を精緻に模築。吉田松陰先生の生きた江戸時代後期当初の趣を感じながら心静かに過ごすことができ、研修などで利用可能。一般利用の申込み要項は、下記の通り（事前申込み制）。

講演会要項

日時：令和4年5月20日（金）14：00～15：00

場所：交友館（山口県萩市土原 178-5）講義室

料金：一般入場：2,000 円（松陰塾塾生および保護者、マスコミ関係者は入場無料）

定員：20 名

その他：同館内には原初の姿さながらの「柵のない上がる松下村塾」の模築が一般公開されており、今後は各種イベントや特別講義などを予定されている。

また、交友館 名誉館長 上田 俊成による講演会は、今後も下記日程で開催予定。

【講演会日程（予定）】

- ・第2回 6/20(月) 14：00～15：00
- ・第3回 7/20(水) 14：00～15：00

講義室 一般利用申込要項

申込受付：事前申込制

貸出時間：平日 10:00～15:00 ※申込状況などにより貸出不可の場合あり

休館日：不定休 ※お問い合わせください

利用料：5,500 円（税込） / 1 時間 ※3 時間以上利用希望の場合は要相談

定員：20 名まで

申込方法：交友館公式 HP 内お問い合わせフォーム または メール

○公式 HP：<https://koyu-kan.jp/>

○フォーム：<https://forms.gle/1DreF6pSVdqZqFq96>

○メールアドレス：info@koyu-kan.jp

交友館とは？

同館は多目的研修施設、談話室、松陰塾萩校、一般開放エリアからなる。

一般開放エリアのシンボルとなるのは、松陰神社の協力のもと、精緻な実測図をもとに完全再現された松下村塾（講義室）の模築と、その脇に佇む松陰先生の銅像。

柵のない上がる松下村塾に親しみ、未来を指差す若き精悍な姿の松陰像とともに記念撮影ができる。来萩が楽しくなる新たな写真映えスポットとしてもぜひ訪れてほしい。

なお、株式会社ショウインは、松陰神社の北参道「学びの道」整備（平成30年）のほか、ながらく手つかずとなっていた萩市堀内「古明倫館」の土地も取得（令和3年）し、観光活用を計画するなど、吉田松陰先生が愛した萩へのご恩返しのご恩返しの各種事業を進めている。

本年は松陰神社に現存する「松下村塾」の開塾180年・国史跡指定100年の節目。交友館開館が、ここ数年のコロナ禍で落ち込んだ萩観光復興の弾みとなることを祈念している。



交友館正門より（門内手前は松下村塾模築、奥に交友館本館）



銅像制作・田畑功氏
（日展会員・審査員）



最新技術CLTを用いた建築設計は智原聖治氏、萩の夜景を彩る美しい照明デザインは森秀人氏が手掛ける

補足資料：「松下村塾」を完全再現

萩市の松陰神社境内にある松下村塾は、日本の近代化・産業化に重要な役割を果たした人材を多く輩出した私塾として知られる。小舎を改修し塾舎の体を成して以来165年間の風雪に耐え、国史跡指定・世界遺産登録を経て当時の姿そのままに大切に守られてきた。

そのため柵が設けてあり、現在は講義室には特別な機会を除き立ち入ることはできない。

当施設のコンセプトは、多くの人を招き入れた原初の姿ながらの「柵のない上がれる松下村塾」。この度の一般公開とともに、今後各種イベントや特別講義などでの活用が予定されている。

模築では安政4年（1857）塾舎原初の姿8畳1室を再現した（松下村塾は後の改修で18畳に拡張）。

明治以降、松下村塾の模築例は全国各地で他に6例ほどあるが、当施設は最先端のIT技術を駆使した学習塾

「松陰塾」と行き来できる扉（タイムスリップドア）や、観光PRのためライトアップ機能を設けた。全国初のユニークな仕掛けも話題を呼びそうだ。



8畳の講義室



タイムスリップドア



完全再現

模築にあたり、松陰神社のご厚意で精緻に実測された図面を手掛かりにできたのが完全再現たる所以である。地元萩に誇れる仕事を残そうと奮闘した協和建設工業の匠たちの手で講義室は完成した。なお、塾生心得を標した床の間に掲げる竹の聯（れん）は、現在の松下村塾の聯を手掛けた鈴木義蔵氏に快諾いただき製作された貴重な品を納めることができたのも特筆しておきたい。

補足資料：萩観光に新感覚の銅像を。

イケメンの若き吉田松陰先生像（銅像）

銅像は立像で全高は約1.8メートル。テーマである吉田松陰先生が著した士規七則を要約した3つの言葉「立志」「扞交」「読書」のメッセージを込めた。

従来の吉田松陰像と異なり、古き慣習に抗う若き指導者の姿にこだわった。志を立て、恐れることなく時代の風上に立ち、書物を手に友らと常に学び続け、未来を見つめ行動し続けて変革の世代にバトンを渡した。満29歳で早世するまで時代を駆け抜けた若々しい青年の姿を表現した。



若々しい姿の松陰先生像

原型制作はJR岐阜駅前の「黄金の信長像」など約1千体超の彫像を手掛けてきた彫刻家の田畑功氏（日展会員・審査員）。铸造・仕上げには400年の伝統を誇る富山県の高岡銅器の匠の工芸技が込められている。

題字は松陰先生崇敬の中心地、松陰神社の名誉宮司上田俊成氏に揮毫いただいた。また同氏には像のイメージ監修もいただいた。

黒御影石の台座制作は、地元萩の白井石材店（明治創業）が担当した。



田畑 功氏（日展会員・審査員）



2022年3月19日設置



銅像設置の様子

補足資料：最新の木造建築技術CLTを用いた「交友館」の建築

風致ある歴史の街・萩の風景に溶け込みながらも、モダンなアプローチで新たな価値提案をしたい。建築家・智原聖治氏（智原聖治アトリエ／福岡市）が提案したのは、広々とした吹き抜けのホール（談話室）を中心に据えた、木の薫りに包まれる総木造建築だ。

提案の根幹を支える技術はCLTという最新工法である。通常、木造建築は線材（柱や梁）で支えるため中高層建築や広い空間の構築には不向きである。その最適解として登場したのがコンクリートに匹敵する強度の木製の面材で支える工法「CLT（直交集成板）」である。これを用いればビル建築も可能だという。

無機質な鉄骨造・RC造の風景を変えるドイツ発祥のこの工法は、ヨーロッパや日本の先進的な建築に取り入れられ次々と美しい建築が誕生している。萩でのCLT施工は本館で2例目。智原聖治氏はこの工法を用いた「WIL-BU山王（福岡市）」で2019年度グッドデザイン賞にも輝いている。

交友館の総敷地面積は約885平方キロメートル。本館は総木造2階建て（延床面積227平方メートル）で、1階は忠実に再現した松下村塾（8畳1室）に繋がる学習塾「松陰塾」とキッチンを備えた吹き抜けの談話室で構成される。2階は資料展示コーナーと、研修等で訪れた際に宿泊可能な、プライベートルーム3室、萩の街を眺望が楽しめるウォークスルーテラスを備えている。

建築は地元萩の協和建設工業、本館の照明デザインは照明デザイナーの森秀人氏（LightingM）、造園は浦田知裕（浦田庭園設計事務所）が担当した。

なお、一般見学は予約制。「吉田松陰先生像」の無料見学と「講義室（松下村塾模築）」の利用が可能。詳しいサービス内容は今後ホームページでお知らせする予定。

補足資料：最先端AI学習の「松陰塾」

松陰塾とは、株式会社ショウインが全国・海外に約300校舎展開する小・中学生対象の完全個別指導塾ブランドである。「松陰塾」では吉田松陰先生の教育法になり、教え込む授業ではなく、個々の自立学習力を引き出すため、パソコンやタブレットPCを活用する。

松陰塾では、吉田松陰先生を「自立学習の祖と位置づけ、松下村塾の教育方法を多く取り入れている。松陰塾萩校は、交友館内に併設する本部直営校で「松下村塾（模築）」と行き来できる扉（タイムスリップドア）があり、松陰先生のお膝元である萩の地として、徳育教育実践の場としても期待されている。

なお、2022年の松陰塾イメージキャラクターを務める「ぺこぱ」によるCF撮影も萩校で2022年4月に収録。



智原 聖治氏

森 秀人氏

浦田 智裕氏



萩の歴史的街並みになじむ総木造建築



CLT工法で実現したモダンで開放的な内部空間



松陰塾 萩校



最先端AI学習



イメージキャラクター：ぺこぱ

補足資料：松陰神社境内「学びの道」

萩の松陰神社境内、松陰先生の門人らをお祀りした末社「松門神社」に至る北参道を「学びの道」として明治150年(平成30年)、吉田松陰先生殉節160年(時期改元年)に開発した。吉田松陰先生珠玉の言葉を25本の句碑で紹介。松陰先生の言葉を学びながら散策できる。ライトアップ機能も備えており、新たな名所として観光・参拝で訪れる人々に親しまれている。



補足資料：古明倫館（堀内）

日本三大藩校として名高い「明倫館」の原初の地。吉田松陰が11歳の頃、藩主・毛利敬親に講義してみせたのが古明倫館跡地である。吉田松陰先生の教育における源流の地であることに着目し令和3年現地を取得。980平方メートルの敷地内に古民家を有する。世界遺産のなか（堀内）に位置するため、今後の史跡保護や観光活用など市との協力体制などを協議予定。



補足資料：立志の三道（みち）構想

株式会社ショウインが提唱する、松陰先生をテーマとした立志の地・萩の魅力を全国へ発信する構想。学びの道、交友の道（交友館）、源流の道（古明倫館）を起点とし、市や各種事業者に向け、新たな視点の観光ルート開発を提案している。



補足資料：（株）ショウイン

現会長・田中正徳が1980年に創業。個別指導塾の草分けとして誕生し、現在は全国・海外に小・中学生対象の完全個別指導塾「松陰塾」を約300校舎展開。さらにネット塾も展開している。



2020年施行の新学習指導要領には、21世紀社会を生き抜くために「問題解決能力」の必要性が挙げられている。「何を教えるか」から「何ができるようになるか」へ、日本の教育は大きな変革期を迎える。時代に即した学習法は益々発展していく。しかし、その一方で学習する意味と意義を子供たちに伝える教育は疎かにできない。



株式会社ショウインが創業時から個別指導に徹してきた理由の一つに、吉田松陰の言葉がある。

『学は人たる所以を学ぶなり』
（一人の人間としてどう生き、どう役立つかを学ぶ、これが学問の目的である）

株式会社ショウインは日本全国・海外に「現代に蘇る松下村塾＝松陰塾」を広げて、「創造力豊かで世界に貢献できる人づくり」を進めていく。



◆交友館開館後初！講演会情報

日時：令和4年5月20日（金）14：00～15：00

場所：交友館（山口県萩市土原178-5）

講師：交友館 名誉館長・松陰神社 名誉宮司 上田 俊成

料金 一般入場：2,000円（松陰塾塾生および保護者、マスコミ関係者は無料）

定員：20名

【今後の講演会日程（予定）】

・第2回 6/20(月) 14：00～15：00

・第3回 7/20(水) 14：00～15：00

※詳しくはお問い合わせください。

◆本件に対するお問い合わせ・当日の取材お申し込み

株式会社ショウイン

担当：業務部課長 一幸（はじめ ゆきかず）

福岡オフィス／本社

〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町3-1 博多リバレイン10F

Tel：092-405-0800

Fax：092-263-7784

mail：info1@showin.co.jp

URL：<https://www.showin.co.jp/>

◆施設情報

交友館（こうゆうかん）

〒758-0025 山口県萩市土原178-5

Tel：0838-21-7550

mail：info@koyu-kan.jp

URL：<https://koyu-kan.jp/>